

4800 ppi で
ガラス乾板やフィルムを
データベース化。
広視野顕微解析を
19 億画素スキャンで。



RPS-4800 の特長

- 6.1 × 16.5 インチ (155 × 419 mm) を 19 億画素 (4800 ppi) でスキャン。
- 0.1 mm 単位で +6.0 mm 範囲の焦点位置の設定ができます。
- 原稿台ガラスに置くだけ。対応できる原稿、フィルムや試料が豊富。
- 立体物に影が出にくい両側照明。
- 新開発高輝度光源を採用し、低ノイズでありながら高速スキャンを実現。
- 65536 階調で試料の明暗を捉え、僅かな濃度差を可視化します。

モデル名

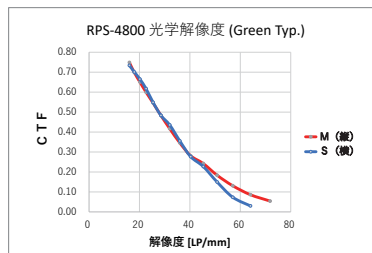
反射モード	202010A1
反射/透過モード	202010A2

基本仕様

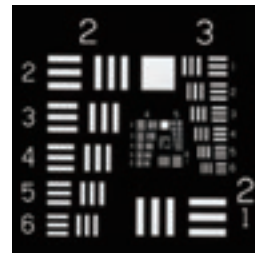
光源	白色 LED アレー
センサ	CCD ラインセンサ
取寸寸法	6.1 × 16.5 インチ (155 × 419 mm)
光学解像度	4800 ppi
読み取り階調	各色 16 bit 入力 / 16 bit 出力
インターフェース	Hi-Speed USB
本体外形寸法	W656 × D458 × H174 mm (透過 H206 mm)
重量	15 kg (透過 20 kg)
消費電力	50 W (透過 55 W)
電源	AC 100-240 V, 50/60 Hz
標準添付 S/W	iMeasureScan Pro

応用事例

- ガラス乾板スキャナとして、貴重な資料のデジタル化
- 銀塩フィルム資産のデータベース化
- 19 億画素で広視野顕微解析



解像度評価結果 (G のみ参考値)



解像度チャート：USAF 1951